

『BABOKガイド V3』正誤表

第1刷と第2刷

#	ページ	章節	誤	正
1	37	図3.3.1 ガイドラインとツール	「法律や規制の情報」	「法律／規制の情報」
2	42	図3.4.1 ガイドラインとツール	「法律や規制の情報」	「法律／規制の情報」
3	60	図4.2.1 「引き出しを実行する」タスクのインプット／アウトプット図	「このアウトプットを使用するタスク」に「7.1 要求を精緻化しモデル化する」がない。	「このアウトプットを使用するタスク」に「7.1 要求を精緻化しモデル化する」を追加。
4	64	図4.3.1 「引き出しの結果を確認する」タスクのインプット／アウトプット図	「このアウトプットを使用するタスク」に「7.1 要求を精緻化しモデル化する」がない。	「このアウトプットを使用するタスク」に「7.1 要求を精緻化しモデル化する」を追加。
5	79	図5.1.3 ガイドラインとツール	「要求管理ツール／レポジト	「要求ライフサイクル管理ツール」
6	80	5.1.5 ガイドラインとツール	「要求管理ツール／リポジトリ」の項とその説明。	「要求管理ツール／リポジトリ」の項を「要求ライフサイクル管理ツール: 要求とデザインを記録し、整理し、保管し、共有するのに役立つソフトウェア・プロダクト。」に置換。
7	85	図5.3.1 このアウトプットを使用するタスク	「7.5 デザイン案を定義する」がない。	「7.5 デザイン案を定義する」を追加。
8	87	5.3.7 ステークホルダー	「業務領域の専門家」がない。	規制者の後に「・業務領域の専門家: 状況の一部について専門的な知見を持ち、変更が組織と価値にどのように影響するかについて見通すことができる。」を挿入。
9	102	図6.1.1 タスク6.1のボックス	「 <u>タスク</u> 6.1 現状を分析する」	「6.1 現状を分析する」
10	109	図6.2.1 インプット	「ビジネス要求」	「 <u>6.1</u> ビジネス要求」
11	109	図6.2.1 アウトプット	「ビジネス目標」「潜在価値」	「 <u>6.2</u> ビジネス目標」「 <u>6.2</u> 潜在価値」
12	109	図6.2.1 「将来状態を定義する」タスクのインプット／アウトプット図	「制約条件」は不要。	「制約条件」のボックスを削除。
13	109	図6.2.1 「将来状態を定義する」タスクのインプット／アウトプット図	インプットの「ビジネス要求」の項番がない。	インプットの「ビジネス要求」に「6.1」を付ける。
14	111	6.2.4 要素	「.6 技術とインフラストラクチャー」	「.6 テクノロジーとインフラストラクチャー」に置換。
15	116	6.3.3 インプット	インプットに「デザイン(優先順位付き)」がない。	インプットに「・デザイン(優先順位付き): 優先順位やランクの付いたデザインは他の作業で使用できる。最も価値の高いデザインに最初に取り組みめるようにする。」を追
16	177	8.5.4 要素 .2 推奨案	「・ソリューションのリプレースまたは廃止に関する意思決定に影響を及ぼすその他の要因としては、次のものがある。」以下、8.5.5の前までインデントが間違っている。	「・ソリューションのリプレースまたは廃止に関する意思決定に影響を及ぼすその他の要因としては、次のものがある。」以下、8.5.5の前まで2字下げ。
17	222	10.7.3 要素 .3 観察セッションの実行	観察の実施理由をを説明する。	観察の実施理由を説明する。
18	231	10.11.3 要素 .2 決定マトリクス ページ末	この例では、代替案3の点数が一番高いため、代替案3が選定されることになる。	この例では、代替案2の点数が一番高いため、代替案2が選定されることになる。
19	232	表10.11.2 重みを付けた決定マトリクス	「代替案3の値」列の「基準2」行の値と「重みを付けた点数」行の値が間違っている。	「代替案3の値」列の「基準2」行の値が3 「代替案3の値」列の「重みを付けた点数」行の値が35

20	245	図10.16.1 状態遷移図	状態2と状態3の間の矢印が逆向きになっている。	状態2と状態3の間の矢印を逆向きにする。
21	249	10.17.4 使用上の配慮 .1 長所	箇条書きのインデントが間違っている。	箇条書きを2字下げ。
22	260	図10.21.1 データ・ディクショナリーの例	ラスト・ネーム	ファミリー・ネーム
23	262	10.22.2 概説	「あるいはデータ終端装置」が不要。	「あるいはデータ終端装置」を削除。
24	265	10.23.2 概説 1行目	有用なパフォーマンス	有用なパターン
25	429	10.6 課題トラッキング	「3.2 ステークホルダー・エンゲージメントを計画する」は不要。	「3.2 ステークホルダー・エンゲージメントを計画する」を削除。
26	433	10.19 組織モデリング	「3.2 ステークホルダー・エンゲージメントを計画する」がない。	「3.2 ステークホルダー・エンゲージメントを計画する」を挿入。
27	439	10.36 プロセス・モデリング	「5.1 要求をトレースする」がない。	「5.1 要求をトレースする」を挿入。
28	441	10.43 役割・権限マトリクス	「7.1 要求を精緻化しモデル化する」がない。	「7.1 要求を精緻化しモデル化する」を挿入。
29	442	10.49 レビュー	「3.2ステークホルダー・エンゲージメントを計画する」があるのは間違い。	3.2を「3.1 ビジネスアナリシス・アプローチを計画する」と置換。
30	442	10.48 リスクの分析とマネジメント	「3.1 ビジネスアナリシス・アプローチを計画する」がない。	「3.1 ビジネスアナリシス・アプローチを計画する」を挿入。
31	445	Appendix C: Contributors	Anne Fomim, CBAP	Anne Fomin, CBAP.

### 第3刷

#	ページ	章節	誤	正
1	37	図3.3.1 ガイドラインとツール	「法律や規制の情報」	「法律／規制の情報」
2	42	図3.4.1 ガイドラインとツール	「法律や規制の情報」	「法律／規制の情報」
3	79	図5.1.3 ガイドラインとツール	「要求管理ツール／レポート	「要求ライフサイクル管理ツール」
4	85	図5.3.1 このアウトプットを使用するタスク	「7.5 デザイン案を定義する」がない。	「7.5 デザイン案を定義する」を追加。
5	102	図6.1.1 タスク6.1のボックス	「タスク 6.1 現状を分析する」	「6.1 現状を分析する」
6	109	図6.2.1 インプット	「ビジネス要求」	「6.1 ビジネス要求」
7	109	図6.2.1 アウトプット	「ビジネス目標」「潜在価値」	「6.2 ビジネス目標」「6.2 潜在価値」